

市の広報紙『広報さんむ』に 有料広告を掲載しませんか



会社の PR や事業、イベントなどの宣伝に、ぜひご活用ください。

発行部数 23,200部（毎月1日発行）

掲載期間 12月号～平成23年4月号（1か月単位）

募集枠数 発行単位毎に10枠まで（1広告主4枠まで）

種 別	規 格（1枠）	料 金
1号広告	2色（黒および市の指定色）縦54mm×横83mm	5,000円
2号広告	カラー 縦54mm×横83mm	8,000円

（1号広告）

1号広告（2枠） 54×172 10,000円	1号広告（1枠） 83×54 5,000円	1号広告（1枠） 83×54 5,000円
-------------------------------	-----------------------------	-----------------------------

（2号広告）

2号広告（1枠） 54×83 8,000円	2号広告（2枠） 117×83 16,000円
-----------------------------	-------------------------------

掲載場所 市が指定する場所

※掲載位置は広報紙の編集上、支障があるときは掲載場所を変更することがあります。

募集締切 掲載希望月の前々月の25日

※25日が土・日・祝日にあたる場合はその前の開庁日

（例：12月1日号 10月25日締切）

■・☎ 秘書広報課広報広聴係 ☎（80）1292

市ホームページ上のバナー広告も募集しています。

さんむ 広報

短歌 鈴の会

午後雨といふ往きて騒立つ道の辺の花の名知らず黄の花朱の花

今関 久義

遠来の友見送りて庭に立つ話は尽きず枇杷色の月

渡辺美佐夫

五十階のエレベーターを降り来たりわれは濁せの街に佇む

山口 英子

朝もやに潤むあさがお日の更けてしおれたりけり今日の暑さや

木村 和子

濃く淡くあやめの花の水郷の苦しきまでにむらさき溢る

小池 澄子

寄る波の年をいつつ日ざかりの裏の畑に共に草引く

田村 勝海

行きずりの道の辺藪に鳴く声の子犬いるらし姿見えざり

遠藤千枝子

石塚山短歌会

函館の浜辺に立てる啄木の像にさみしき雪ふり続く

大竹みさを

一億二千万悪役相撲の功労金ハワイでゴルフの朝青龍に

栗崎 耕三

盛り上がる杉の梢を揺らしつつ花粉を散らす風の道見ゆ

勝本 安利

束の間の習う時あり不器用なわれは胡弓の夢ひろがりぬ

斉藤 ヨシ

奥入瀬の大滝の水かさ増して我に気張れと言わるる如く

吉川 務

早春の香漂う蠟梅に道行く人等しばし足止む

秋葉 公

大正に生をうけたり今日にして八十余年日々重ねきたりぬ

岩城 栄一